

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 RKB毎日放送株式会社

上場取引所 福

コード番号 9407 URL <http://rkb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 良次

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 松浦 泰久

TEL 092-852-6624

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,700	1.1	1,137	△5.6	1,228	△2.7	733	1.1
25年3月期第3四半期	17,511	△0.5	1,204	11.7	1,262	10.8	725	16.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 776百万円 (48.0%) 25年3月期第3四半期 524百万円 (8.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	66.90	—
25年3月期第3四半期	66.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,653	27,799	68.6
25年3月期	39,489	27,192	67.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 27,204百万円 25年3月期 26,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,380	0.3	1,600	10.4	1,660	7.3	950	8.3	86.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ―社― （社名） 、 除外 ―社― （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	11,200,000 株	25年3月期	11,200,000 株
26年3月期3Q	232,558 株	25年3月期	231,154 株
26年3月期3Q	10,968,338 株	25年3月期3Q	10,969,652 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,940	0.3	1,510	△7.8	1,550	△9.8	890	△12.7	81.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 参考情報	10
(1) 当四半期の個別業績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済・金融政策の効果もあり、株価の上昇や消費者マインドの改善、円安等にささえられ、緩やかに回復基調をたどっています。

このような状況の中、主たる事業の放送事業収入は前年並みとなりました。システム関連事業は受注が好調で、収入は前年を上回りました。一方、費用面では放送設備等の保守費や番組費等が増加しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は177億円(前年同期比 1.1%増)で増収となり、営業利益は11億37百万円(前年同期比 5.6%減)、経常利益は12億28百万円(前年同期比 2.7%減)で減益となりましたが、四半期純利益は前年度にあった特別損失の減少により7億33百万円(前年同期比 1.1%増)で増益となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①放送事業

放送事業は、収入120億60百万円(前年同期比 0.1%減)、営業利益6億92百万円(前年同期比 19.7%減)となりました。

テレビ部門は、収入105億22百万円(前年同期比 0.5%減)となりました。タイム収入は0.7%増と前年並みとなりましたが、スポット収入は1.0%減となりました。業種別では、通信・放送、輸送機器、アルコール飲料、住宅・建材などが伸びたものの、食品、化粧品・洗剤・トイレタリ、卸売・小売などが落ち込みました。

ラジオ部門は、収入15億38百万円(前年同期比 2.8%増)となりました。タイム収入は0.2%増、スポット収入も8.8%増となりました。

②システム関連事業

システム関連事業は、収入31億35百万円(前年同期比 6.9%増)、営業損失52百万円(前年同期は営業損失1億46百万円)となりました。

収入については自治体向けの受注が好調で増収となりました。依然価格競争の厳しさはあるものの、受注条件対策や収支管理を徹底して行い、利益面では前年同期より大幅に改善しました。

③不動産事業

不動産事業は、収入7億75百万円(前年同期比 3.6%減)、営業利益5億29百万円(前年同期比 4.8%減)となりました。

テナント収入の減少により、減収減益となりました。

④その他事業

その他事業は、収入17億28百万円(前年同期比 1.5%増)、営業損失27百万円(前年同期は営業損失62百万円)となりました。

催事部門では、「インカ帝国展」や蜷川幸雄演出のシェイクスピア劇「ヘンリー四世」などを開催し、多くの入場者で賑わい好評を博しました。また、アジアでの事業展開の一環として、韓国で初めてファッションイベント「F A C o in 釜山」を開催しました。損益面では、収入の増加等により、改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億64百万円増加し、396億53百万円となりました。これは主に、無形固定資産が2億69百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ4億42百万円減少し、118億54百万円となりました。これは主に、支払等により設備支払手形が3億32百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ6億6百万円増加し、277億99百万円となりました。これは主に、四半期純利益を7億33百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期における連結および個別の業績予想につきましては、平成25年11月11日に公表いたしました予想数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計上については法定実効税率をベースとし、年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,845	4,692
受取手形及び売掛金	3,641	3,177
有価証券	85	130
たな卸資産	113	365
その他	2,797	2,722
貸倒引当金	△7	△5
流動資産合計	11,475	11,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,653	7,418
機械装置及び運搬具(純額)	1,304	1,024
土地	13,321	13,320
その他(純額)	236	803
有形固定資産合計	22,515	22,565
無形固定資産	135	405
投資その他の資産		
投資有価証券	4,265	4,328
その他	1,105	1,281
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	5,361	5,600
固定資産合計	28,013	28,570
資産合計	39,489	39,653
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	346	359
短期借入金	727	704
未払法人税等	279	185
設備関係支払手形	395	62
アナログ設備撤去引当金	11	2
その他	2,855	2,661
流動負債合計	4,616	3,976
固定負債		
長期借入金	841	600
退職給付引当金	5,120	5,103
アナログ設備撤去引当金	14	13
負ののれん	21	10
その他	1,683	2,149
固定負債合計	7,680	7,877
負債合計	12,296	11,854

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	25,535	26,104
自己株式	△176	△177
株主資本合計	25,923	26,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664	712
その他の包括利益累計額合計	664	712
少数株主持分	604	595
純資産合計	27,192	27,799
負債純資産合計	39,489	39,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	17,511	17,700
売上原価	10,709	10,861
売上総利益	6,801	6,839
販売費及び一般管理費	5,597	5,702
営業利益	1,204	1,137
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	56	73
その他	35	43
営業外収益合計	95	119
営業外費用		
支払利息	34	22
その他	2	6
営業外費用合計	37	28
経常利益	1,262	1,228
特別利益		
アナログ設備撤去引当金戻入益	—	5
その他	—	0
特別利益合計	—	6
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3
和解金	70	—
その他	13	1
特別損失合計	83	4
税金等調整前四半期純利益	1,178	1,229
法人税等	492	501
少数株主損益調整前四半期純利益	686	728
少数株主損失(△)	△39	△5
四半期純利益	725	733

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	686	728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△162	48
その他の包括利益合計	△162	48
四半期包括利益	524	776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	563	782
少数株主に係る四半期包括利益	△39	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,069	2,933	805	1,703	17,511	—	17,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	149	59	222	458	890	△890	—
計	12,218	2,992	1,028	2,162	18,401	△890	17,511
セグメント利益又は損失(△)	862	△146	556	△62	1,210	△6	1,204

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,210
セグメント間取引消去	△6
四半期連結損益計算書の営業利益	1,204

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,060	3,135	775	1,728	17,700	—	17,700
セグメント間の内部売上高 又は振替高	152	47	218	446	865	△865	—
計	12,213	3,182	994	2,174	18,565	△865	17,700
セグメント利益又は損失(△)	692	△52	529	△27	1,141	△4	1,137

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,141
セグメント間取引消去	△4
四半期連結損益計算書の営業利益	1,137

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 参考情報

(百万円未満切捨て)

(1) 平成26年3月期第3四半期の個別業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

【個別経営成績(累計)】

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,019	0.1	1,134	△12.3	1,231	△8.1	739	△5.5
25年3月期第3四半期	14,006	2.3	1,293	5.3	1,339	7.0	782	14.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	67 42	—
25年3月期第3四半期	71 33	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	33,692	25,179	74.7
25年3月期	33,987	24,556	72.3

【個別売上明細】

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)
テレビ収入	10,670	76.2	10,626	75.8	△44	△0.4
ラジオ収入	1,547	11.0	1,587	11.3	39	2.6
不動産事業収入	751	5.4	723	5.2	△28	△3.8
その他事業収入	1,036	7.4	1,082	7.7	45	4.4
合計	14,006	100.0	14,019	100.0	12	0.1

(注) この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。